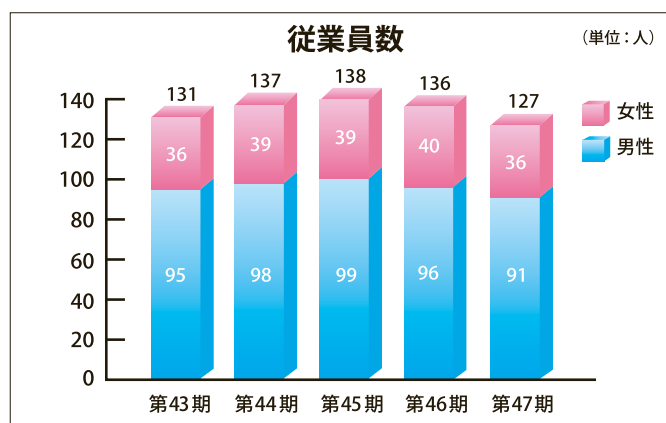
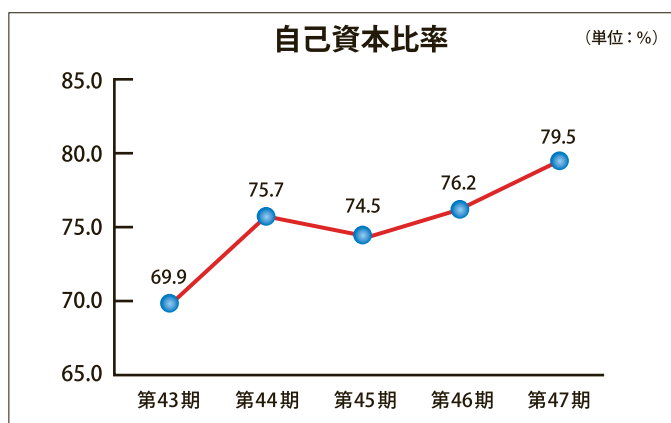
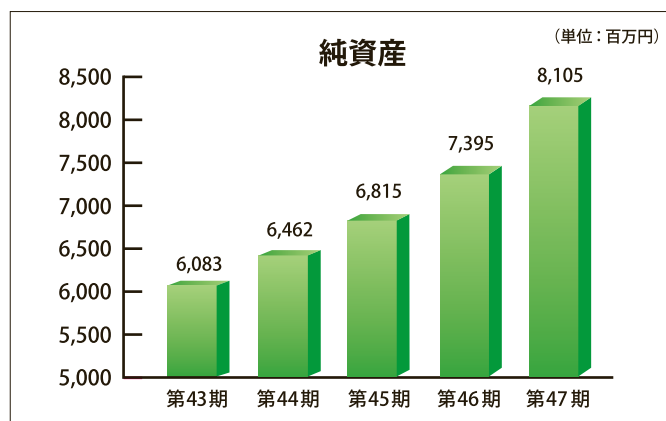
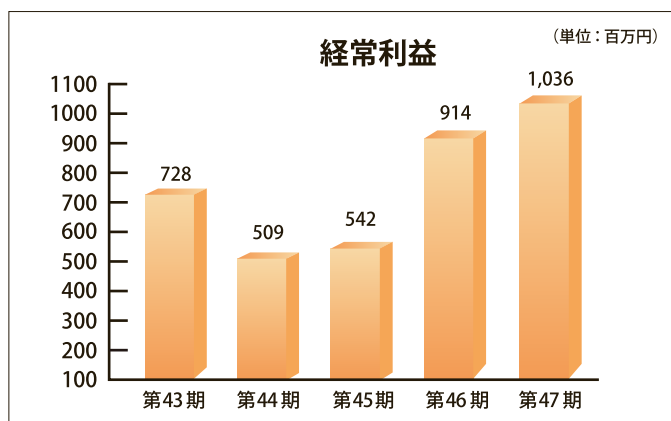
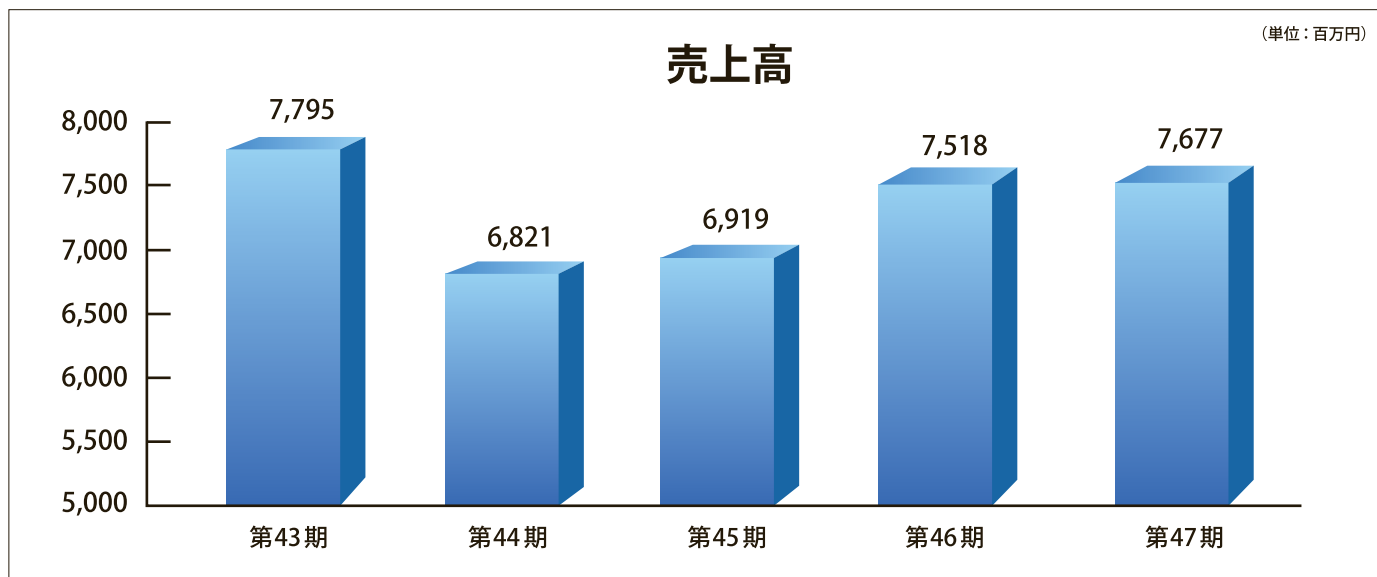


経営業績の推移 (2024年3月31日現在)



会計年度の主なトピックス

- 第43期 秋田県能代市、福島地域の火力発電所建設工事に掲げる主要案件を概ね受注できた結果、前期に引続き目標を大幅に上回る成果を達成。
- 第44期 新型コロナウイルス感染症の影響による工事計画の見直しや延期の影響で工事量が減少、売上高は前期を大幅に下回るも経常利益については計画値を確保。
- 第45期 原子力関連施設の新規制基準適合化工事や、石油関連設備の大型定期修理工事等への対応により、前年度と同程度の売上高を達成。
- 第46期 前年度より引続く原子力関連施設工事や新型発電所設備工事への対応で計画を上回る売上高を確保、新たにレンタル基本料・ワイド補償制度を導入。
- 第47期 全国各地域の石油関連施設メジャー定期修理や、原子力関連施設工事に総力を挙げて対応した結果、当初計画を上回る成果を達成。